nextDrive

プレスリリース
報道関係者各位

2023 年 6 月 26 日
NextDrive 株式会社

NextDrive、株式会社エナリスの「低圧リソースの活用をはじめとしたアグリゲーションビジネス拡大のための実証事業」に参加

経済産業省「令和 5 年度 分散型エネルギーリソースの更なる活用に向けた実証事業」採択

エネルギー管理とクラウドサービスの開発・提供に取り組む NextDrive 株式会社（東京都港区西麻布 3-19-22／代表取締役社長：顔 哲淵／以下「NextDrive」）は、株式会社エナリス（東京都千代田区神田駿河台 2-5-1 御茶ノ水ファーストビル 14 階／代表取締役社長：都築実宏／以下「エナリス」）のパートナー企業として「分散型エネルギーリソースの更なる活用に向けた実証事業」に参加いたします。

NextDrive はエナリスをアグリゲーションコーディネーター（AC）とするコンソーシアムにリソースアグリゲーター（RA）として実証協力に参加します。
国内最大規模となる分散型エネルギーリソースを導入する、アグリゲーションビジネス拡大のための実証事業となります。
日本では、エネルギー安全保障や脱炭素に向けた政策の一環として、再生可能エネルギー大量導入に向け、さらなる蓄電池の活用やディマンド・リスポンス（DR：電力ユーザー側の電力消費パターンを変化させることで、電気の需給バランスを調整すること）の推進が検討されています。
蓄電池・DR は、再生可能エネルギーの利用を下支えする調整力としての活用をはじめ、様々な用途で活用可能とされていて、蓄電池・DR を含む多様な分散型エネルギーリソースを活用して電力の安定供給等に資するアグリゲーションビジネスが期待されています。

NextDrive では、IoE プラットフォーム「Ecogenie+」をベースにエネルギーマネジメントコントローラー、モバイルアプリ、クラウドサービスを活用して家庭用蓄電システムの制御を行ないます。

■実証スキーム図（出典：エナリス　2023 年 6 月 26 日付　プレスリリース）

■実証事業の概要（出典：エナリス　2023 年 6 月 26 日付　プレスリリース）

事業名	低圧リソースの活用をはじめとしたアグリゲーションビジネス拡大のための実証事業
実証期間	交付決定日～2024 年 2 月 20 日
コンソーシアムリーダー	株式会社エナリス（アグリゲーションコーディネーター）
リソースアグリゲーター 16 社	株式会社エナリス、au エネルギー&ライフ株式会社、東邦ガス株式会社、株式会社スマートテック、自然電力株式会社、株式会社 Sassor、株式会社 NTT スマイルエナジー、大阪ガス株式会社、エフィシエント株式会社、グリッドシェアジャパン株式会社、株式会社シェアリングエネルギー、中央電力株式会社、NextDrive 株式会社、高砂熱学工業株式会社、株式会社豊田自動織機、ハンファジャパン株式会社
実証協力事業社 3 社	三菱重工エンジン＆ターボチャージャ株式会社（MHIET）、株式会社 REXEV、株式会社パワーエックス
実証エリア	東北電力エリア、東京電力エリア、中部電力エリア、関西電力エリア、九州電力エリア　他
制御対象リソース	家庭用蓄電システム、産業用蓄電システム、エネファーム、自家発電機、EV（V2H 他）、水電解装置
実証内容	供給力実証（共通実証）： ● 市場価格連動 DR、BG としてのデマンド最適化検討
	調整力実証（共通実証）： ● 一次調整力（需要側リソース） ● 二次調整力②（簡易指令システム相当） ● 三次調整力①② ● 容量市場発動指令電源
	独自実証： ● 分散型リソースの稼働予測や精度向上，基準値予測の精度向上、各種分散型リソースの応動特性(秒単位，分単位)の把握と分析など ➢ 低圧リソース実証（調整力等） ➢ AC リバランス機能検討 ➢ 5G+MEC 技術開発 ➢ 収益最適化ロジックモデルの構築 ➢ 需給調整市場での複合約定の対応検証 ◆ 機器点個別計測検証

■実証事業の詳細

「令和 5 年度 分散型エネルギーリソースの更なる活用に向けた実証事業」の詳細は、一般社団法人環境共創イニシアチブの Web サイトをご覧ください。

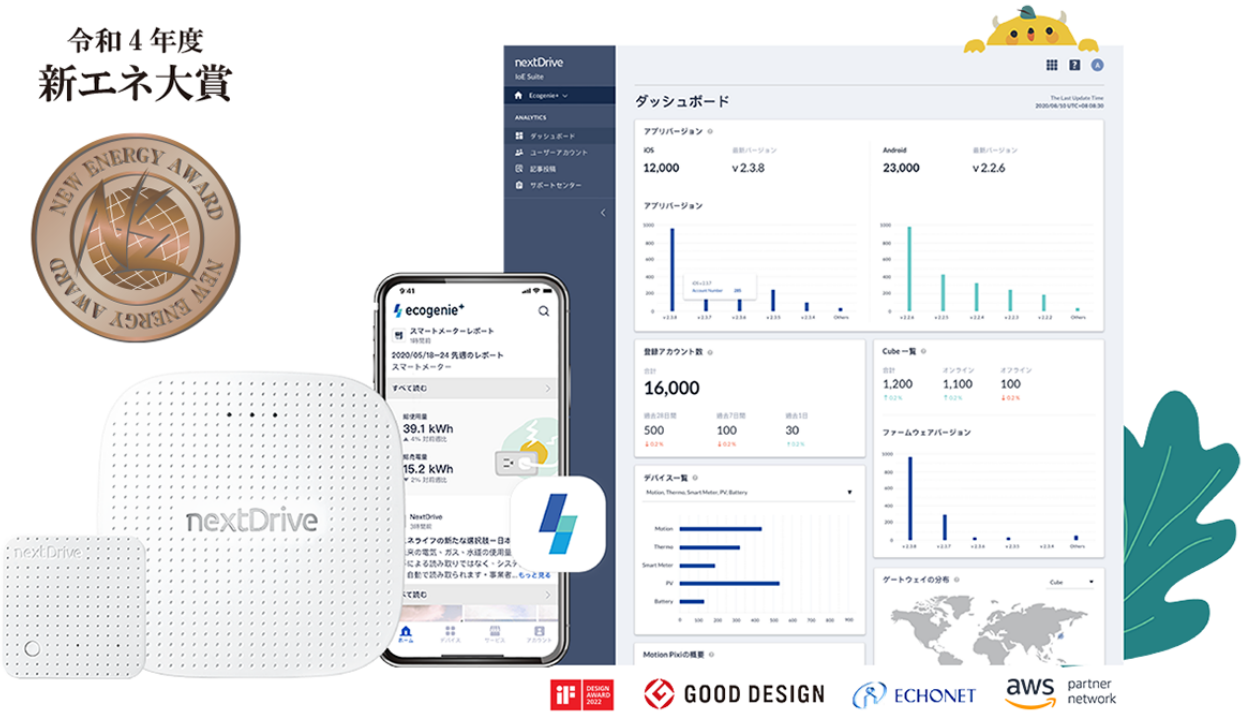
https://sii.or.jp/DERaggregation05/

■IoE プラットフォーム「Ecogenie+」

NextDrive の IoE プラットフォームは、分散するエネルギー設備のネットワーク化を素早く、手軽に実現します。

様々な通信プロトコルをサポートし、通信の安全性も確保したエンドツーエンドのコネクティビティを PaaS（Platform as a Service）型で提供、大きなリソースを確保することなく、サービスの成長に応じた形で拡張していくことができます。
IoE プラットフォームを採用されたお客様は新規サービスの立ち上げ、エネルギーデータを活用した新たな価値創出に集中することが可能です。
令和4年度の新エネ大賞で、新エネルギー財団会長賞を受賞しました。

https://www.nextdrive.io/ja/dev/

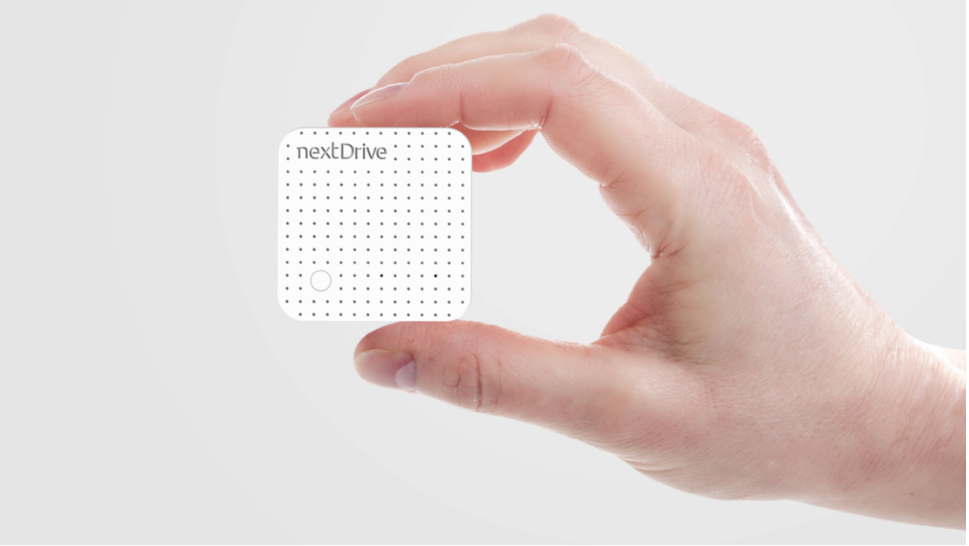


■エネルギーマネジメントコントローラー「Atto」
洗練されたデザインと安定したネットワーク通信が特徴で、4G LTE の SIM を内蔵し、Wi-Fi が届かない環境下でもネットワーク通信に対応します。センサーなどのデバイスと併用すると、スマートフォンで気軽に電力可視化と家電の遠隔操作などが可能となります。
「エコーネットコンソーシアム」が制定した、国際通信プロトコル ECHONET Lite の AIF 認証（Application InterFace 認証）を取得しています。
また、Modbus RTU 通信と Modbus TCP/IP 通信を標準サポートし、同プロトコルに対応している機器であれば、短期間で IoE プラットフォームを通じた利用ができるようになります。
RS-485 や Ethernet を介して IoE プラットフォームのエンドツーエンドのサービスを利用でき、モバイルアプリを通じて手軽にセットアップ、Web API を利用したデータ取得が可能です。
優れたデザインに贈られるグッドデザイン賞を受賞しています（2020 年度）。

サイズ：122mm × 122mm × 38.6mm（壁掛けを含む）
電源：AC 100～240V　50/60Hz
無線通信規格：Wi-Fi (802.11 a/b/g/n/ac) / Bluetooth Low Energy (BLE) 4.2 / Wi-SUN (Rohm BP35 C0) / 4G LTE
SIM カード：nano SIM 内蔵

https://www.nextdrive.io/jp/atto-data-gateway/

■エネルギーマネジメントコントローラー「Cube」
機能性に優れているだけでなく、シンプルなデザインと小型サイズが特徴です。コンセントに挿すだけで利用でき、センサー・カメラなどのデバイスと併用すると、スマートフォンで気軽に電力可視化と家電の遠隔操作などが可能となります。
「エコーネットコンソーシアム」が制定した、国際通信プロトコル ECHONET Lite の AIF 認証（Application InterFace 認証）を取得しています。
優れたデザインに贈られるグッドデザイン賞を受賞しています（2017 年度）。



サイズ：48mm × 48mm × 43mm

電源：AC 100～240V　50/60Hz
無線通信規格：Wi-Fi (802.11 a/b/g/n/ac) / Bluetooth Low Energy (BLE) 4.2 / Wi-SUN (Rohm BP35 C0)

https://www.nextdrive.io/jp/cube-smart-energy-gateway/

■NextDrive について
「エネルギーを無駄なく賢く使う」をビジョンに掲げ、分散エネルギーを「つなぐ」、「集める」、「管理する」ための仕組み（IoEプラットフォーム＜IoE：Internet of Energy｜エネルギーとインターネットの融合）と、産業・法人（高圧）向けから家庭（低圧）向けまで幅広く対応可能なエネルギーマネジメントサービスを提供しています。
これらのサービスは企業・家庭の脱炭素化推進に活用されているだけでなく、VPPの構築やディマンド・リスポンスの実現、EVスマート充電サービスの提供など幅広く利用されています。

公式Webサイト
https://www.nextdrive.io/ja/

■本リリースに関するお問い合わせ
NextDrive 株式会社　マーケティング　大石（おおいし）
電話番号：03-6432-9616
E-mail：contact@nextdrive.io